

ご町内のみなさん。おはようございます。日本共産党庄原市議会議員の藤木くにあきでございます。私は、国政の問題についてお訴えをさせていただきます。

さて、みなさん。いま、私たちのくらしはどうなっているでしょうか。

長年にわたる自民党の異常な政治によって、毎日の生活に、困っておられる方が、激増しているのではないのでしょうか。私は、自民党の異常な政治を、5つの点で指摘したいと思います。第一は、生活の苦しい庶民に増税し、大もつけしている大企業に減税するという逆立ちした税政です。第二は、若者を中心に、派遣社員などの不正規雇用が急増し、まじめに働いても生活できない人たちが増えていることです。第三は、米価の暴落によって、農業そのものがつぶされようとしていることです。第四は、社会保障制度が改悪され、病気や介護などがきつかけで、生活に困る人たちが増えていることです。第五は、柳沢厚生労働大臣の暴言をかばいつづける安倍総理の人権感覚の異常です。

私たち、日本共産党は、このような、異常な自民党政治を、大本から切りかえるため、大もつけしている大企業に適正に課税して、国民のくらしをまもる財源を確保してまいります。そして、労働法制を整備し、派遣社員などの労働条件を大幅に改善させてまいります。コメの輸入を中止し、生産者米価を保障して、日本農業と地域経済をまもります。社会保障制度を充実し、弱い立場の人々の生活を保障してまいります。

そして、柳沢厚生労働大臣を罷免させ、自民党政府の人権感覚を正してまいります。そうすれば、私たちのくらしを、根本的に改善してゆけるのではないのでしょうか。

自民党政治の異常は、それだけではありません。すべてにつけ、アメリカ言いなりで、米軍基地の再編に3兆円もの税金を投入しようとしています。そして、憲法を改悪し、アメリカのおこなう戦争に自衛隊を参戦させようとしています。私たち、日本共産党は、このようなアメリカ言いなりの政治をやめさせ、米軍基地の再編に投入しようとしている3兆円の税金は、国民のくらしにまわさせます。憲法の改悪を阻止し、平和外交を通じて、全ての国との交流に力をつくしてまいります。

いま、こうした政治の根本的な転換が、つよく求められているのではないのでしょうか。そのためには、国民のくらしを、まもる立場でがんばっている、日本共産党をつよく、大きくしていただくことがどうしても必要です。今年7月には、参議院選挙がおこなわれます。私たちは、比例代表では、春名なおあきさんを、選挙区では、藤本さとしさんを先頭に全力でがんばってまいります。

どうか、みなさんの大きなお力添えで、日本共産党を大きく躍進させていただきますよう、心からお願いいたします。お訴えとさせていただきます。